

予算委員会 質問要旨

2024 年 12 月 5 日
立憲民主党 階 猛

1. 総理の所信表明演説に関連し、「地方創生 2.0」を掲げる意義と到達目標
2. 総理の所信表明演説に関連し、「物価上昇を上回る賃金上昇」と「2020 年代に全国平均 1,500 円」という最低賃金目標の整合性
3. 輸入物価上昇の原因とその根本的対策に関する総理の見解
4. 「年収の壁」と「働き控え」の関係に関する総理の見解
5. 「130 万円のカケ」の見直しに関する代表質問での総理の答弁について
6. 地方の経済と生活を支える中小零細企業の人手不足を解消する上で、「130 万円のカケ」を超えて 30 時間程度勤務する被用者を増加させる必要性に関する総理の見解
7. 「130 万円のカケ」対策の立憲民主党案の費用対効果に関する総理の見解
8. 被用者保険加入に伴う手取り減少に関する抵抗感を解消する点で、「130 万円のカケ」対策の立憲民主党案の有効性に関する総理の見解

※答弁は全て総理大臣

・ パネルあり、配布資料あり

以 上